

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	1	質問者	太 田 茂	令和元年6月14日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1	但馬の中心的広域商業ゾーンの創造			(1) 後期経済成長戦略の狙いは何かお尋ねします。 (2) 一本柳交差点付近のインフラ整備と地域の活性化について、市長の所感をお尋ねします。 (3) 中心的商業ゾーンを目指し、社会資本の再投資を行うことについてお尋ねします。 (4) 大型商業施設と連携し、施設の外壁を利用した観光向け有効活用を図られては。 (5) 大型商業施設での新たなイベントを検討できないか。 (6) 大型商業施設に市の業務の一部を開設されてはどうか。	市 長
2	南但馬古墳群の日本遺産認定を目指せ			(1) 池田古墳の国史跡指定の状況についてお尋ねします。 (2) 茶すり山古墳の重要性についてお尋ねします。 (3) 今年度、岡田の「長塚古墳」の発掘調査が予算計上されているが、調査の内容について。 (4) 朝来市古墳群は全国的にも貴重な古墳群であり、日本遺産に指定に向けた取り組みを進めるべきと考えますが、所見をお伺いします。	市 長 教育長
3	モビリティー社会の実現を目指して。			(1) 自動運転を利用した社会実験の導入の検討状況についてお尋ねします。 (2) 自動運転の進捗に併せ、市として道路整備・自動運転車購入補助など検討を進めてはと考えますが、ご所見をお尋ねします。	市 長
タ イ ト ル		元気な交流文化都市を目指して			

第 8 回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	2	質問者	小 山 裕	令和元年 6 月 1 4 日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 通学時の安全性について				(1) 川崎市児童殺傷事件についての所見を聞く。 (2) 安倍総理の通学路の安全確保指示についての所見は。 (3) 朝来市の現状は。 (ア) 防犯カメラの設置状況と必要性。防犯抑止としてのインフラ整備と考えられないか。 (イ) 警察等関係機関との連携は。	教育長 市 長
2 朝来市空き家バンクについて				(1) 空き家バンクの実績と今後の課題について (ア) 成果についての評価は。 (イ) 空き家の増加についての実態とは。 (ウ) 所有者へのアプローチは。	市 長
3 砂防ダムの安全性について				(1) 朝来市の砂防ダムの状況と維持管理について、安全性は担保されているか。例えば、平成 16 年豪雨により真正園が受けた被害は、再度、起きないか。	市 長
4 組織を運営するためのリーダーシップとは				(1) 行政運営において、トップダウンによる施策決定について、日頃、市長はどの様に心がけているのか	市 長
タ イ ト ル		より良い朝来市を目指して			

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	3	質問者	西 本 英 輔	令和元年6月14日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 中学校における部活動について				(1) 中学校における部活動とは、教育の一環か否か。 (2) 生徒たちに部活動を通し、何を得てどのように成長して欲しいのか。 (3) 部活動の活動時間は現在どのようになっている、それは過去と比較してどのように推移しているのか。 (4) 部活動の活動時間を上記のように設定している理由、目的は何か。 (5) 部活動の活動時間は遵守され、上記の目的は達成されているのか。 (6) 部活動の活動時間を設定することは、生徒の意欲、向上心、また競技技術に影響を及ぼすのではないかという懸念もあるが、どのようにお考えか。 (7) 朝来市中学校部活動ガイドラインによると、適切な活動方針及び計画の設定として「学校長は毎年度、活動方針を策定し、ホームページ等への掲載による公表を行います」とあるが、各中学校のホームページ上にどのように掲載されているのか。 (8) 部活動において、外部から招聘されている者（臨時講師等含む）にはどのような種別があり、それぞれどういう役割を担うのか。 (9) 上記はどのような場合に招聘されるのか。また、その手順はどうなっているか。 (10) 市内中学校部活動において、どれだけの部活動で招聘されているのか。 (11) 招聘にあたって、どのくらいの経費（謝礼等）がかかり、誰が負担しているのか。	教育長 市 長

	(12) 全国的に中学校部活動において保護者が設置されているケースがあるが、保護者会とは、誰が何を目的として設置し、部活動においてどのような役割を担うのか。 (13) 市内中学校部活動において、保護者が設置されている部活動はどのくらいあるのか。 (14) 市内中学校の部活動における保護者の金銭的負担（部費以外の負担も含む）の実態を把握されているのか。されているのであれば、それは最大でどれだけ、平均でどれだけの金額なのか。 (15) 部活動において、どのような項目に関する支出が保護者負担の対象なのか。 (16) 現状の保護者負担額について、妥当な金額と思われるか。 (17) 部活動によって保護者負担となる金額に差異が生じると思うが、その説明は行われているのか。また行われているとしたら、いつの時期なのか。 (18) 部活動が教育の一環であるのであれば、一般的に個人が専有物として所有するもの（競技用シューズ、練習着等）に係る費用や栄養補給の為の費用、練習試合などへ赴く交通費などは別として、教育に資する費用は教育委員会が支出すべきと考えるがどうか。 (19) 通学路において集落間に民家のない場所や、熊などの野生動物の目撃情報もある。安全な通学の確保を目的として、現在、自転車通学をしている者においても一定の案件を満たす場合においてバス通学を実施するなどの手段を講じる必要があると考えるがどうか。	
2 市内観光について	(1) 与布土ダムに通じるルートは未だ一般車両は通行できないが、それを周知するサインは非常に分かり難くダムを目指す観光客が後を絶たない。また、3月議会にて朝来市公園条例に新たに加わった坂根公園に至っては、未だその存在を示すものすらない。認知されるサインをもっと手前から掲示する必要がある	市 長 教育長

	のではないか。 (2) 与布土ダムに至る道路が開通したとして、有名インターネットナビゲーションでは新たにルートとなる道路ではなく過去のルートを案内している為、誤った順路に進んでしまう可能性が高いと考える。これは竹田城跡にも言えることで、後者の場合、順路は合っているものの一般車両では通行できない道路も案内している。間違いを正す必要があると考えるがどうか。 (3) 県道溝黒竹田線から市道三保栗鹿線に及ぶ沿線では栗鹿地域に西宮市立山東自然の家、与布土地域に県立南但馬自然学校、県立やまびこの郷、竹田地域に朝来教育会館、県立和田山支援学校など、青少年教育と密接に関係する施設が点在しており、他自治体から先に記述した2施設に訪れた児童生徒は同路線沿いにある竹田地域にある立雲峡や竹田城跡、梁瀬地域にあるヒメハナ公園に訪れることが多い。また新たに開園される坂根公園では小水力発電が設置され自然エネルギーを身近に感じることが可能であることから、教育面からも注目される公園ではないかと考える。それらを勘案し、これらの地域を「自然体験学習ゾーン」とし、それら地域の山林、田畑や与布土ダムに付随する周辺を整備することにより自然環境に資する観光資源を開発し、自然学校や自然体験学習を誘致してはどうかと考えるがどうか。 (4) 外国人観光客の増加に伴い、観光客と市民の間で予期せぬトラブルも増加する。そういった際に解決に向けて仲介役となる制度（できるだけ多くの時間帯や土日曜日にも外国語で対応するなど）はあるのか。無いのであれば整備することで市民の不安の解消と真のおもてなしを実現でき、観光立市朝来となると考えるがどうか。	
タイトル	中学校部活動は教育か、否か！？	

第 8 回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	4	質問者	上 田 幸 広	令和元年 6 月 1 4 日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 がん対策について				(1) 我が国では小児の死亡原因の第一位はがんとなっている。国では、全国 15 か所に小児がん拠点病院を指定し、質の高い医療の提供と相談体制の充実を図っている。本市では、小児がんの早期発見のためにどのような取り組みを行っているか。 (2) 小児がんの中には網膜芽細胞腫という眼のがんがある。網膜芽細胞腫は「白色瞳孔」や「斜視」の症状が現れるので、これらを乳幼児健診でチェックできれば早期発見につなげることができる。本市の乳幼児健診時に「白色瞳孔」を追加してはどうか。 (3) 平成 26 年の 12 月定例会において質問した「がん教育」について専門講師招聘など検討していくとの答弁であったがその後の現状はどうか。 (4) ピロリ菌は 5 歳頃までに感染し、胃・十二指腸潰瘍やポリープ、胃がんなどの原因となる。できるだけ若いうちに除菌するほど、胃がんなどピロリ菌による病気を予防することができる。そのため、中学生、高校生を対象としたピロリ菌検査や陽性者に対する除菌治療が市町村や都道府県単位で行われており北海道では 42 市町村で実施され、佐賀県では全県の中学 3 年生に実施されている。そ	市 長 教育長

	の他、兵庫県丹波篠山市、岡山県真庭市、大阪府高槻市、大分県豊後高田市、秋田県由利本荘市など全国に広がっている。無症状の生徒を対象とするため、苦痛を伴わない尿検査でピロリ菌を調べることが多い。本市においても中学生を対象に実施してはどうか。 (5) がん検診の受診率の推移を伺う。 (6) 胃がんリスク検診や、腫瘍マーカー検査など多くの他市町などでは、オプション検診として実施している。本市でもオプション検診を導入すべきでは。	
2 朝来市のシティプロモーションについて	(1) 現在、朝来市シティプロモーション戦略は3年が経過し第2 PHASE（平成 30 年～31 年度）の取り組みが進められている。プロモーション戦略は市民に対してどのような効果をもたらし、また戦略は計画通り進んでいるのか課題と今後の見通しを伺う。 (2) プロモーションツールの1つとして「ご当地ナンバープレート」の制作や「マンホールカード」の発行なども有効と考えるがご所見を伺う。 (3) 本市には多くのふるさと寄附金が全国から寄せられているが、市民には知られていない。内容や結果についてチラシなどを作成し「見える化」を図るべきと考えるがご所見を伺う。	市 長
タ イ ト ル	市民のがんのリスクを減らそう！	

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	5	質問者	足立義美	令和元年6月14日	
質問事項				質問要旨	答弁を求める者
1 朝来市の公共交通対策について				車社会になって久しいが、田舎にとっては、移動手段の確保が欠かせません。 朝来市の公共交通対策を充実させることは、市の魅力を高めたり、活力を高めることに直結します。本市においても大変重要なこととして、多くの予算が投入されています。 また、一方、車社会にあって、地域の公共交通が各種課題に直面していることも事実です。そこで市長にお尋ねします。 （1）本市の公共交通対策には、コミュニティバス運行事業や路線バス確保対策事業等、多くの予算化がなされていますが、総額ではいくら位になりますか。 （2）朝来市公共交通会議は、バス、鉄道、関係者、市民代表、行政、学識経験者等充実したメンバーで開催されているようですが、会議ではどのようなことについて話し合われているのですか。 （3）第2期朝来市創生総合戦略の策定にあたり、未来会議を開催するなど、市民の意見を戦略に反映されようとしています。公共交通についても戦略の対象となっていますか。 （4）朝来市には、新たな公共交通の手段を考える余地はあると考えられていますか。今、検討されていることはありますか。	市長

2 アコバスの運行状況と今後について	アコバスは、朝来市の地域公共交通の柱として、コミュニティバスを導入されており、利用者にとっては大変重要な移動手段の確保につながっています。 一方、車社会の浸透によって、アコバスの乗車率は、いろいろと対策は考えられているようですが、低いままのように思います。そこで市長にお尋ねします。 (1) アコバスの利用者数の推移・特徴等については、どうなっていますか。 (2) 5,000 円の年間パスポート取得者数は、何人位おられますか。また、推移については、どうなっていますか。 (3) 路線バス及びアコバスの運行に関する評価見直しが実施されるようですが、過去にどのような見直しが行われたのですか。また、その効果はどうですか。 (4) アコバスは、生野町内を走るコースについて、デマンド方式を導入されていますが、市長はどのような評価をされていますか。また、市民の声は聞かれていますか。	市 長
3 運転免許証返納者等への対応について	高齢者のブレーキとアクセルの踏み間違いによる悲惨な事故の増加等により、運転免許証返納者は、近年全国的に見ても大幅に増加しています。 本市においては、各種移動手段の確保に努力されていますが、決して満足できる状況ではなく、返納すれば買い物や病院にも十分通えず、外出の楽しみを奪うことにもなりかねません。 そこで市長にお尋ねします。 (1) 市内の高齢者は、どの程度運転免許証を保有しておられますか。また、高齢者の交通事故率等は、どうなっていますか。	市 長

	(2) 免許証の返納者数にかかる推移等は、どうなっていますか。また、年齢別返納者数は、どうなっていますか。 (3) 返納者への支援として、市で何か検討中のことはありますか。 (4) 障害者タクシー助成事業は、総額200万円余りで、重度障害者に対し、1枚500円のタクシー利用料金助成が、年間24枚を限度に交付されていますが、免許証返納者に対し、3年間位同じような助成をすれば返納促進につながる可能性があるのではと考えます。市長はどのように思われますか。 (5) 週1回一日6便のボランティア車の運行という話を聞いたことがありますが、このようなことを本市で実施しようとすれば、法的に問題が生じるのか。もちろん事故の問題等クリアすべきことはたくさんあるとは思いますが実施の可能性についてどうですか。 (6) 買い物難民と言われる高齢者は、急速に増加しています。これまで以上に移動販売車が、自宅近くに来てくれるということは、心強いと思います。どこが取り組むのかという課題等ありますが、市として真剣に検討すべき時期に来ていると考えます。市長はどのように思われますか。	
タイトル	朝来市の交通対策について考える	

第 8 回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	6	質問者	吉 田 俊 平	令和元年 6 月 1 7 日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 不適切（不適法）支出について				（１）平成 30 年 12 月 6 日に請求されたトナーカートリッジ代 34,560 円は山東支所で使用している備品であるにも関わらず、支出は下水道事業特別会計から支払われている。この事務は南但広域行政事務組合システムへのアクセス帳票出力に伴う事務であることから、山東支所つまりは一般会計予算で支出すべき経費である。どうしてこのような不適切支出を行ったのか、その経緯と原因をご説明願いたい。 （２）この不適切支出は不適法支出でもありますが、従来及び現在の支出規定等照らして、適切な支出と言えるか。また同様の取り扱いを過去にも遡って行ってきた事実はあるのか伺います。また、今後にどのような対応を考えているのかも伺います。	市 長
2 保育について				（１）学童保育について、台風等での学校が休校の際には同様に閉鎖しているが、保護者はその度に仕事を休むなどしなければならないようである。また、学童保育は児童福祉法の要請からも必要な対応を自治体は為すべきである。保護者や法の要請、また児童の健全な成長のためにも学童保育の見直しと改善を求めたいが、今後どのようにしていくおつもりか伺いたいと思います。 （２）公立・私立の保育士確保のためには、保育士奨学金返還支援制度の創設など新たな政策が必要だと考えますが、見解を伺います。	教育長

3 児童の安全確保について	(1) 通学路など児童の安全確保は万全か。また、ケーブルテレビや広報紙などを活用し、危険個所の周知や工事完了報告など啓発活動を行う考えはないか。	教育長 市 長
4 内水被害について	(1) 円山川と大倉部川の合流点で大きな内水被害が過去何度も発生している。この問題は行政の主導で解決を図らなければならない問題である。具体的には、市の負担で雨水ポンプ場を建設するか、可動堰に切り替えるか、市として市民に真剣に向き合い前向きな検討をする考えはないか伺います。	市 長
5 観光振興について	(1) 今後の観光振興で重要なことは、修景整備と店舗出店である。しかし、そのどちらも大きな進展を見られていないのが現状である。そこで修景整備については周知を徹底するのは勿論のこと、現在の補助率を大幅（例えば8割や9割）に上げるよう補助要綱を改正するとともに、また店舗出店（にぎわい創出事業）については竹田地区を和田山駅前と同様（和田山駅前活性化事業）に重点的な補助率にすべきと考えます。更には飲食に特化したレンタルキッチン等のチャレンジショップに取り組んではどうかと考えますが、見解を伺います。	市 長
6 パートナーシップ協定について	(1) 三重県桑名市では、「地域創造プロジェクト推進に関するパートナーシップ協定」を5つの郵便局と結び、各種の証明書発行業務を委託して行政サービスの維持・向上を実現している。そのランニングコストは年1,916,700円でイニシャルコストは0円、その削減効果は人件費6人分と大きな効果が出ております。地域の有効な資源でもあり地域として守るべき郵便局とのパートナーシップ協定を結び、今以上に各種証明書発行の業務等にも広げていくべきと考えますが、見解を伺います。	市 長

7	行政事務のＩＣＴ化について	(1) 官民データ活用推進計画を策定すべきと考えるがどうか。また、今後は積極的にＡＩやＲＰＡの導入をすべきであるが、導入する考えはないか。更に、ワクチン等の接種記録等の一部が紙データである。今後はデジタルデータとして保存・活用するためデータ変換作業を行うべきと考えるが。	市 長
8	市庁舎屋外喫煙所の廃止について	(1) 令和元年７月１日に兵庫県受動喫煙の防止等に関する改正条例が一部施行されます。これを機に、受動喫煙防止の観点から市庁舎屋外喫煙所を廃止すべきと考えますが、市長のお考えを伺います。 また、現在の屋外喫煙所の利用者は、主にどういった者であるのか伺います。	市 長
9	人材育成（職員育成）について	(1) 今後の朝来市で最重要課題は職員の人材育成であり、予算と時間と人員を掛けてでも人材育成に取り組むべきである。静岡県藤枝市の「新・人財育成基本方針」などを参考にしながら、育成・評価・人事を総合的かつ包括的に構築した人材育成（職員育成）を早期に取り組む考えはないか、伺います。	市 長
10	未婚のひとり親のみなし適用について	(1) 婚姻によらないで生まれた子を持つひとり親に対する「みなし適用」を今後、実施するのか、実施しないのか、伺います。	市 長
タ イ ト ル		隠蔽から改善へ、組織改革を！	

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	7	質問者	能 見 勇八郎	令和元年6月17日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 公共施設等総合管理計画について				(1) 公共施設等総合管理計画の概要を伺う。 (2) この総合計画の策定はどのようになされたか。 (3) 「(仮称) 朝来市公共施設再配置計画」を策定する予定と聞くが、いつ頃、どのような方法で策定されるか。特に市民の意見等を聞き、取り入れることは考えないか。 (4) 学校統廃合の方法についてどう考えるか。	市 長 教育長
2 市の人口政策について				(1) 社会増の最近の状況はどうか。 (2) 自然増の最近の状況はどうか。それを踏まえ自然増に力を入れる考えはないか。 (3) 自然増に向けて学校教育の中でどう取り上げるか。	市 長 教育長
タ イ ト ル		市の活性化を目指して			

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	8	質問者	藤 原 正 伸	令和元年6月17日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 地区防災計画の策定および避難所等 について				（1）平成25年6月に災害対策基本法が改正され、地域コミュニティにおける共助による防災活動の推進の観点から、地区防災計画制度が新たに創設され、平成26年4月から施行されています。市内における地区防災計画の策定状況を伺います。 （2）地区防災計画の策定推進に向け、市はどのような支援を行っているのか伺います。 （3）平成25年6月の災害対策基本法改正では、市町村長による「指定緊急避難場所」と「指定避難所」の指定制度が創設され、平成26年4月から施行されています。本市における「指定緊急避難場所」、「指定避難所」の指定の状況を伺います。 （4）本市の「指定緊急避難場所」、「指定避難所」の選定に基準はあるのか、それはどのような内容か伺います。 （5）本市の「指定緊急避難場所」、「指定避難所」は、その基準に適合するものであるのか、適合していない場合、早急の見直しが必要と考えますが、ご所見を伺います。	市 長

2 ケーブルテレビについて	(1) 本市のケーブルテレビ施設について、世帯普及率をはじめとする主な整備状況を伺います。 (2) 本市においてケーブルテレビ事業が担う役割について、ご所見を伺います。 (3) ケーブルテレビあるいは番組内容についての市民（視聴者）ニーズを、どのように把握されているか。その方法および認識する課題について伺います。 (4) 防災への貢献は、ケーブルテレビの最も重要な使命と考えます。例えば、昨年7月豪雨やその後の台風襲来に際して、どのような対応が採られたのか伺います。 (5) 行政が保有するメディアとして、ケーブルテレビは本市の防災システムにおいて、重要な役割を担うものと考えます。このことを始めケーブルテレビ活用の可能性について、ご所見を伺います。	市 長
タ イ ト ル	自助・共助を支える公助のすすめ	

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	9	質問者	浅 田 郁 雄	令和元年6月17日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 中学生のカバンの重さについて				(1) 徒歩通学の生徒は、カバン以外にもセカンドバッグを持って登校している。 生徒の身体的負担を軽減するための対応について	教育長 市 長
2 梁瀬中学校女子バスケットボールの 現状について				(1) 新聞報道後の梁瀬中女子バスケットボール部の状況について (2) 学校教育（体育）と社会教育（体育）との区分けの状況について (3) 部員や他の生徒との関係や心のケアなどの対策について (4) 他市町からの転入生に対する市教委の考えについて (5) 今後のマスコミ対応について	教育長 市 長
3 学校給食におけるアレルギー対応に ついて				(1) 食物アレルギーを有する児童生徒の状況について (2) 学校給食センター等での対応について	教育長
4 和田山中央文化公園について				(1) 芝生広場周りの道整備の進捗状況について (2) 今後、パオをどのようにするのか	市 長

5	遊具の整備について	(1) 温水プール「くじら」の横の広場やヒメハナ公園に0歳～3歳児を対象とした遊具を増やすことについて	市 長
6	和田山武道館の吊り天井の撤去の件について	(1) 吊り天井はなぜ、いつ撤去したのか (2) 天井を撤去したために武道館の温度が上がっている。今後の対応は	市 長
7	枚田小学校から枚田七味の歩道について	(1) この歩道にガードレールを設置する予定はあるのか	市 長
タ イ ト ル		子供達の心のケアと安全を第一に	

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	10	質問者	日下茂	令和元年6月17日	
質問事項				質問要旨	答弁を求める者
1	児童・生徒の安全管理について (幼児を含む)			(1) 全国的に児童・生徒が犠牲になる事故、事件が多発しているが、市内においても事故、事件を未然に防ぐ必要性を感じるが、どうか。 (2) 通学路、車道、交差点、学校内外の点検、検証は実施したか。 (3) 防犯カメラの設置の必要性は。	教育長 市長
2	朝来市の創生総合戦略について			(1) 人口減少前提で朝来市の将来ビジョンをどう描くか。 (2) 企業誘致は真摯に取り組むべき問題であり、有識者を交えて意見交換し、戦略的な企業誘致のあり方を考えるとの市の方針は変わっていないか。 (3) 民間資本投入のためには交流人口、消費人口の増加施策が必要ではないか。 (4) 以前の一般質問で市長が発言された「和田山だけが良くなっていいのか。朝来市だけが良くなっていいのか。」等の真意を聞く。	市長
3	観光施策と大学生、高校生等の発想力について			(1) 観光施策で経済波及効果をもたらすとした市長の決意は、観光客減少で変わるのか。 (2) 過去、観光業者からの批判があり、取り止めたバス予約システムの検証は。 (3) 観光客が求める「サービス」と「おもてなし」を取り込んだ施策が必要でないか。 (4) 大学生・高校生の観光施策への発想力をどう認識しているか。 (5) 大学生、高校生等に合宿等で本市に来てもらうためには何が必要か。	市長
タイトル		朝来市は創生総合戦略どう活かす			

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	1 1	質問者	森 田 龍 司	令和元年 6 月 1 8 日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 新時代を担う職員の姿について				(1) これからの時代に必要な職員の姿について、市長はどのように考えているかお聞かせください。 (2) 政策論争ができる人材の育成が必要であると考えていますが、市長の考えをお聞かせください。 (3) 職員のモチベーションを上げるための取組みについて聞きます。例えば、管理職のコーチング研修やコミュニケーション能力を高める研修等はされていますか。	市 長
2 行政組織について				(1) 市民の多様化したニーズや社会情勢の変化に的確に対応できる効果的、機動的な組織体制の構築とありますが、市長はどのような姿をめざしているか、その考えをお聞かせください。	市 長
3 商工会との連携について				(1) 事業継承サポートセンターが商工会に設置されました。その事業・取組み内容についてお聞かせください。 (2) あさご元気産業創生センターの相談業務の進捗についてお聞かせください。 (3) 商工会が行っている相談業務とあさご元気産業創生センターの相談業務の違いと連携についてお聞かせください。	市 長
タ イ ト ル		活力ある朝来のまちづくりを拓く			

第 8 回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	1 2	質問者	鈴木 逸 朗	令和元年 6 月 1 8 日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 最低賃金について				（１）朝来市において最低賃金で、所定内労働時間（厚生労働省賃金構造基本統計調査 2017 年）を働いた場合、年収はどの程度になるのか。 （２）都道府県別最低賃金による朝来市への影響をどのように考えるか。 （ア）最高額の東京都と比べて給与収入は、月額、年額でどのような差があるのか。 （イ）市の非常勤の公務労働者にも影響はあるのか。 （ウ）その他に考えられる影響は。 （３）全国一律の最低賃金をどのように考えるか。 （ア）働く人と市内経済への効果は。 （イ）一方、どのような課題も存在するか。	市 長
2 国民健康保険税について				（１）都道府県化 2 年目の評価はどのように考えるか。 （２）県が設定する「標準保険料率」が与える影響は。 （ア）市の実情に合わせたきめ細やかな設定ができているか。 （イ）統一保険料を見越した標準保険料率による影響は。 （３）やはり公費投入で国保税の引き下げを。 （ア）公費 1 兆円投入した場合、市の国保税はどの程度引き下げできるか。	市 長

3 「認定林業者制度」について	(1) 林業者に、認定農業者のような制度はあるのか。 (2) 認定林業者制度は可能か。	市長
タ イ ト ル	公費 1 兆円投入で国保税引下げを	

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	13	質問者	藤 本 邦 彦	令和元年6月18日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 日本ハンザキ研究所への支援について				(1) 先月5月28日 生野町黒川の日本ハンザキ研究所所長 栃本武良さんが亡くなられた。 栃本氏は国の特別天然記念物オオサンショウウオ研究の第一人者であり、同時に保護活動や観察会など市民への環境教育、啓発活動もここ朝来市を拠点として精力的に行ってこられた。 そのような栃本氏の業績について市はどのように評価されているか。 (2) 今後の日本ハンザキ研究所については、栃本氏の業績、研究成果を引き継ぐ若手研究者の方々が中心となり運営されていくものと想像する。また、地元黒川地区の住民の皆さんも運営に協力されている。しかしながら、栃本氏が亡くなられたことで今までと同じ形での運営は難しくなると思われるが、市は今後どのような支援をお考えか。 (3) 来年度朝来市で開催される予定のオオサンショウウオ全国大会と国内では初の開催となる国際シンポジウムについて、市はどのように取り組むお考えか。 (4) 栃本氏と日本ハンザキ研究所は市民や子どもたちへの環境教育、ふるさと教育も精力的に継続されてきた。これは当市にとって大変価値のある事業であった	市 長 教育長

	し、今後、さらに重要になってくると考える。当市の豊かな自然環境を活用した、自然環境教育、ふるさと教育への取り組みについて、今後さらに取り組みを進めるべきであると思うがどのようにお考えか。	
2 「コウノトリを育むふるさと創り」について	(1) この春から与布土地域に豊岡から来たメスのコウノトリが棲み付き、その後さらに養父市伊佐放鳥拠点で放鳥されたオスがやって来て、現在このペアのコウノトリが三保区の巣塔に棲み付き与布土地域至る所で採餌する姿が、地元住民によって毎日観察されている。与布土地域住民にとっては待ちに待った念願の風景である。まだ繁殖に至るかどうかはわからないが、大変大きな楽しみが地域に生まれた。ペアのコウノトリの姿に地域住民の皆さんは大変喜ばれており、こども園の近くにやって来ると子どもたちも大喜びで見守っている。また、よふど温泉から帰られるお客様がコウノトリを写真や動画におさめようと県道で次々停車して車列が出来たこともあった。 コウノトリが棲み育つ、コウノトリを育む自然環境を目指して、地域と行政が力を合わせ取り組まれてきたことの成果であり、地域にとって大変な活力となっている。コウノトリの定着と成ればさらに大きな地域資源となる。市はどのように評価されているか。 (2) コウノトリを育む環境創りとして豊岡市では休耕地や耕作放棄地などをコウノトリの餌場となるようなビオトープとして整備すると 10 a あたり 24,000 円の補助が出る仕組みがあると聞いている。耕作放棄地対策にもなるが、この仕組みを朝来市でも取り入れるお考えはないか。	市 長

	(3) 与布土地域以外にも、例えば東河地域でも毎年コウノトリの姿がよく見られるが、このようにコウノトリの姿が頻繁に見られる地域は市内で他に把握されているか。そういった情報の集約はされているか。 (4) 当市でもコウノトリを活用した農業振興や観光・交流事業などにもっと積極的に取り組むことも考えられると思うがどのようにお考えか。	
3 美味しくて安心安全な農産物と安心安全な環境こそ「朝来市ブランド」	(1) 朝来市の豊かな自然、大変魅力的な環境、そして美味しくて安心安全な農産物。これこそ朝来市が市外に今後さらに大きくアピールすべき朝来市「ブランド」だと考える。 一方で大型ラジコンヘリを使ったネオニコチノイド系農薬スタークルの空中散布は市内各所で依然広範囲に行われており、さらに除草剤のラウンドアップの使用による健康被害の問題が全世界で話題となっている。市としても、ネオニコチノイド系農薬について、また市民の健康を守る視点からも、この除草剤ラウンドアップの問題についてしっかり研究して頂く必要があると思うがどのようにお考えか。	市 長
4 朝来市がめざす教育とは	(1) 市内中学校での部活動における体罰問題が新聞やテレビのニュースなどで報道された。市内の市民の方だけではなく、市外にお住いの当地出身の方も大変心配されている。 朝来市のめざす教育は、体罰も言葉の暴力も認めない。子どもたちを威圧し、「パワハラ」で精神的に追い詰めるようなことも認めない。そうではなく子ども	教育長

		たち、生徒たちの積極的主体的な思いを大切にし「自己肯定感」を養い、自分に自信を持って夢を追いかけられる人間に育つとともに、他者への思いやりや優しさを持ち、共感する力を育むこと。そのような人としての力をしっかり身に着けることこそ朝来市がめざす教育の最も大切な大前提であるはずと考える。そうであるにもかかわらず、今回の暴力問題はなぜ起こったとお考えか。 (2) 部活動も当然ながら教育の場であり、むしろ豊かな人間性や社会性を養う上で大変重要かつ意義のある教育の場であると思うが、市としてはどのようにお考えか。そのような自覚をもって部活動運営はされているか。 (3) 社会教育、社会体育活動もまた同様の教育の場であると私は認識しているが、どのようにお考えか。	
タイトル	ハンザキとコウノトリどう活かす		

第8回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問）

番号	1 4	質問者	岡 田 和 之	令和元年6月18日	
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1 市内の中小零細事業者の現状について				(1) 事業者数の推移はどのような状況になっているのか。また、その理由について どのように分析しているのかお尋ねします。 (2) 経営者の年齢構成と、事業継承の見通しはどのような状況なのかお尋ねします。 (3) 市内経済を維持発展させ、雇用を確保するためには、新規開業者の支援と同時に市内の既存中小零細事業者をいかに維持発展させていくのかという観点も必要だと考えます。事業者の経営や事業継承に対して実情に沿った支援が必要だと考えますがいかがでしょうか。	市 長
2 小規模事業者への発注について				(1) 小規模事業者への工事や物品の発注はどのように行っているのか。現状についてお尋ねします。	市 長
タ イ ト ル		中小零細事業者の支援について			